



NEWS RELEASE

—— 安全への貢献を表彰 —— 第9回「向殿安全賞」受賞者発表

一般社団法人セーフティグローバル推進機構(IGSAP)は、産業安全の向上と進歩・普及などに貢献した個人または団体を表彰する第9回「向殿安全賞」の募集を行い、有識者よりなる「表彰審査委員会」の審査を経て受賞者が決定し、以下日時に表彰式を執り行いました。

向殿安全賞は、日本認証株式会社が運営する「セーフティアセッサ(SA)安全資格」取得者で産業現場の安全に第一線で関わる資格者集団であるセーフティアソシエツ協議会(SA協議会)が向殿先生の安全に対する業績とその精神・理念に共感し「向殿安全賞」を創設、今回で第9回目を迎えている。

表彰式日時: 令和6年11月14日(木) 12:50～

表彰式会場: 未来モノづくり国際 EXPO 会場 メインステージ(インテックス大阪 ホール2)

「向殿安全賞」とは

「向殿安全賞」は、日本の産業安全とその進歩・普及に尽力してきた明治大学名誉教授向殿政男の業績と理念に鑑み、国内外の産業分野における、安全の向上と進歩・普及に貢献された個人、団体に対して、その業績、成果を顕彰し、その業績を讃えるとともに、この表彰が、産業安全に関わる人々を激励し、以て国内外の産業現場の安全化の促進に資することを目的とするものです。

第9回受賞者

(1) 団体(企業)の部

【功績賞】北陽電機株式会社 殿

□受賞表題「セーフティレーザスキャナの開発及び普及」

【功績賞】三菱電機システムサービス株式会社 殿

□受賞表題「SA資格制度を活用したロボットシステムインテグレーター育成の実施」

【特別功績賞】国際労働衛生委員会(ICOH) 殿

□受賞表題「世界的な労働安全衛生分野における貢献」

(2) 個人の部

【功労賞】小澤 守 殿 [関西大学 名誉教授]

□受賞表題「機械安全及び社会安全への貢献」

【功績賞】落合 一幸 殿 [落合労働安全コンサルタント事務所・代表]

□受賞表題「電気関係事業における労働安全への貢献」

【功労賞】 Mr. Joaquim Pintado Nunes (ジョアキン ピンダド ヌネス)

[国際労働機関 (ILO)・労働安全衛生部門の責任者]

□受賞表題「世界の労働安全衛生への貢献及び若者に対する働く環境の向上への貢献」

【功労賞】 Dr. Tommi Alanko (トンミ アランコ)

Finnish Institute of Occupational Health(FIOH)

フィンランド労働衛生研究所

□受賞表題「世界の働く場の安全健康ウェルビーイング促進に対する主導的貢献」

【功績賞】 Ms. Andresa Hernandez (アンドレーサ ヘルナンデス)

[Siemens 安全担当副社長]

□受賞表題「全世界のシーメンス社で革新的な安全文化構築に貢献」

賞の種類	対象となる活動や業績・成果
功労賞	産業安全及び産業現場の安全の普及、向上などに長年尽力され、多大な業績をあげられた「個人」とし、機械安全の普及、産業現場の安全化推進、安全教育・人材育成などの顕著な業績を対象とします。
功績賞	産業安全及び産業現場の安全化に多大な成果をあげられた「個人」及び「団体」とし、機械の安全化、産業現場の安全化推進、教育・人材育成、機械安全技術の開発、国際貢献などの顕著な成果を対象とします。
奨励賞	産業現場の安全化などに日常的に関わっている「個人」及び「グループ」とし、産業現場の安全化、教育・人材育成、機械安全技術の適用などの推進による成果を対象とします。

◇「向殿安全賞」事務局としての「日本認証株式会社は、製造業の要となる制御機器、制御システムの専門企業で構成される一般社団法人 日本電気制御機器工業会(NECA)の会員有志企業の出資により2003年10月設立。製品安全認証、船級認証、機能安全認証、防爆認証などの認証取得の申請代行と関連サービスの提供、及び機械設備や生産システムの安全性の妥当性を評価できる人材を育成し、その知識と能力を認証する制度の運営を行っています。

□受賞関係資料

第9回			
種別	対象	表彰表題	主な受賞理由
団体	北陽電機株式会社	功績賞	産業現場の安全化を実現するセーフティレーザスキャナを十二年間に渡り開発し国際安全規格を取得 様々な移動体に装着され労働災害の防止と生産性の向上に多大な成果をあげられました
団体	三菱電機システムサービス株式会社	功績賞	客先にロボットシステム導入の際の安全提案ができる人材育成にSA資格制度を活用 技術系社員全員に資格取得を推進し 産業現場のロボット稼働の安全向上に大きく貢献されました
団体	The International Commission on Occupational Health (ICOH)	特別功績賞	国際労働衛生委員会 (ICOH) はカン ソンギョ教授が代表を務め 110か国、2,000人を超える専門家により構成され 労働環境における衛生・ウェルビーイングの向上に大きく貢献している また 関西万博とその先に向けた安全衛生活動を中核組織として積極的に協力している
個人	小澤 守	功労賞	あなたは関西大学教授として機械工学をベースとした災害防止や社会安全に関する多くの研究成果を上げ 安全・安心な社会の実現に多大な貢献されると共に 機械安全分野の社会人講座を開設されるなど ものづくり企業への安全の普及拡大に貢献をされました
個人	落合一幸	功績賞	あなたは電力発電供給施設の責任者として長年運用や工事などに従事され その間 安全衛生の向上や安全教育に多大な貢献をされました またその後 労働安全コンサルタントとして 多くの企業の安全化の指導や教育を実践し 多くの成果を上げられました
個人	Mr. Joaquim Pintado Nunes (ジョアキン・ピントド・ヌネス)	功労賞	あなたは国際労働機関 (ILO) の労働安全衛生部門の責任者として 若者に対する労働安全衛生やウェルビーイングの向上など 世界の労働安全衛生の改善に貢献すると共に 関西万博とその先に向けた安全衛生活動をエグゼクティブメンバーとして積極的に推進されている
個人	Dr. Tommi Alanko (トンミ・アランコ)	功労賞	あなたはフィンランド労働衛生研究所 (FIOH) のディレクターとして 国際的にVISION ZERO活動を推進し 安全・健康・ウェルビーイングの向上に貢献すると共に 関西万博とその先に向けた安全衛生活動をエグゼクティブメンバーとして積極的に協力されている
個人	Ms. Andresa Hernandez (アンドレーサ・ヘルナンデス)	功績賞	あなたは 環境・健康・安全 (EHS) の専門家として多くの実績を通じて 安全・健康・ウェルビーイングの向上に貢献すると共に シーメンス社のグローバル安全責任者として 関西万博とその先に向けた安全衛生活動をエグゼクティブメンバーとして積極的に協力されている